

# 4強出そろう

高校野球の第105回全国選手権徳島大会第10日は23日、鳴門オロナミンC球場で準々決勝の残り2試合が行われ、ベスト4が出そろった。第3シードの阿南光が1-0で池田に完封勝ちし、生光学園は3-0で第4シードの鳴門渦潮を破った。24日の休養日を挟んで再開する第11日の25日は、同球場で鳴門-生光学園、徳島商-阿南光の準決勝が行われる。

第10日の成績

▷準々決勝

阿南光	1-0	池田
生光学園	3-0	鳴門渦潮

第105回 全国高校野球選手権 徳島大会 第10日

# 生光学園 守り勝つ

## 鳴門渦潮 六、八回好機逃す



▽準々決勝(第1試合)

鳴門渦潮	0000
生光学園	0030
	0000
	0000
	0000
	00X0
	30

【評】序盤に得点し主二、三塁とし、福池が左打席を奪った。エー1川勝が最速153km/hの直球を軸に打ち取り、2安打を連打などで1死と相手の失球を続けて3完封した。鳴門渦潮は先

# 上級生3得点 投手援護

## 生光学園

昨夏の準備投手の立ち上がりを目指した。生光学園は三回に連続三塁の犠牲をチームで共有し、ランダムへ飛び出した。川勝が初球から150km/hをマークするなど、気迫の投球を続ける中、三回の攻撃で3年生6人が

に岸本の構打などを絡めて目標の3点を奪取した。上級生の奮起が目立ち、川勝は「自信になった。昨秋、今春の県大会の準々決勝で敗れた鳴門と相まみえる準決勝に向け、「次も1点でも少なく抑えたい」と闘志を燃やした。」(南志郎)

【鳴門渦潮】打安点振球

⑥	福	2	0	0	0	2
④	横	3	0	0	0	1
⑤	岡	4	0	0	1	0
⑥	岡	4	0	0	2	1
⑥	渡	3	0	0	2	1
③	小	3	0	0	0	0
③	R	3	0	0	0	0
①	福	4	2	0	0	0
②	岡	3	0	0	1	0
⑦	北	2	0	0	1	1
⑤	北	2	0	0	0	0
	犠	1	0	1	0	6
	犠	2	7	2	0	7

【生光学園】打安点振球

⑤	豊	4	0	0	0	0
⑦	安	4	1	0	2	0
⑥	波	3	2	0	0	1
⑤	岸	3	1	0	1	0
③	福	3	1	2	0	1
④	伊	3	1	0	0	0
4	杉	1	1	0	0	0
⑥	今	4	1	0	0	0
⑦	川	4	1	0	2	0
②	桁	3	0	0	2	0
	犠	1	0	2	3	8
	犠	2	7	2	7	2

▽二塁打=宮本、福池、伊佐治▽轟投=川勝▽試合時間=2時間29分

投手回 打安振球費  
岡田潤 8 35 9 7 2 3  
川 勝 9 33 2 7 5 0